

定期監査結果報告書

日 監 第 4 号
令和 4 年 2 月 8 日

日野町長 堀江 和博 様

日野町教育長 安田 寛次 様

所属長 生涯学習課長 様

日野町代表監査委員 東 源一郎

日野町監査委員 西澤 正治



地方自治法第199条第1項および第2項に基づき実施した監査の結果を下記のとおり報告します。

記

1. 監査日時および
監査場所 令和4年1月27日(木)午前9時5分～午前10時15分
日野町役場 4階 委員会室
2. 実施監査委員 東 源一郎 ・ 西澤 正治
3. 監査対象機関 生涯学習課
4. 監査対象 生涯学習課の分掌する事務全般および下記事業について
○コロナ禍における公民館運営事業の状況と課題、今後の対応について
○公民館7館の長寿命化計画策定における結果と課題、今後の対応について
○日野町文化振興事業団への指定管理の内容と成果、課題について
5. 監査手続 令和3年度監査計画に基づき資料の提出を求め、所属長および
担当者より説明を受け、質疑応答を交え実施した。
6. 監査の結果 社会教育、生涯学習の中心的役割を公民館が担っている。7地区の公民館は地域の特色を生かした事業運営を、中央公民館は、町民大学講座等、全町民を対象とした事業を展開している。人と人のつながりを育み、地域課題解決のための学習をすすめる、地域づくりの拠点となる公民館であるが、新型コロナウイルス感染拡大の影響が避けられない中、各館とも工夫を凝らして規模縮小や代替事業での対応等に努めている。やむを得ず事業が抑制されてきたが、新型コロナウイルス感染症収束後において、公民館が果たす本来の役割が発揮でき活動が低下しないように心がけ対応いただきたい。
昨年度、公民館7館の長寿命化計画の策定を行った。本来の公民館活動と併せて災害時の避難収容施設となっていることから、今後とも公民館7館の果たす役割は重要であり、予防保全による長寿命化を推進するとともに、計画的な維持管理を進め改修費用の抑制に努められたい。
令和3年度から令和7年度までの5年間、引き続き日野町町民会館わたむきホール虹の指定管理者に日野町文化振興事業団を指定した。開館以来、日野町の文化振興に貢献された実績は大いに評価できる。施設や設備の老朽化が進み、現在、大規模改修工事を実施しているが、今後も指定管理者と密接な連携のもと効率的な改修、修繕を行い長寿命化が図れるように計画的に対応されたい。